

学校の先生方へ 「読み書き（識字）」について考える授業を してみませんか



世界中の子どもたちといっしょに、「読み書き」について考えよう！

今日世界では、7,500万人の子どもたちが学校に通えず、7億7,600万人の成人が読み書きができないと言われています。

一人でも多くの子どもが教育を受けられることを願って、180ヶ国のNGO(民間の国際協力団体)や教職員組合が運営するネットワーク「教育のためのグローバル・キャンペーン」(Global Campaign for Education)では、ユネスコとユニセフの後援のもと、2001年より毎年4月に教育のための世界キャンペーンを行っています。

今年は、世界中の子どもたちといっしょに、「読み書き」(識字)について考えます。昨年のキャンペーンには、日本の小中学校214校から2万5,000人以上の児童・生徒が、世界では880万人以上が参加しました。皆さんもぜひ、世界中の子どもたちの教育を願うキャンペーンにご参加ください！

キャンペーン期間： 2009年4月20日(月)~4月26日(日)

「世界中の子どもに教育を」キャンペーン 2009

主催：教育協力NGOネットワーク(JNNE) <途上国で教育協力を行う28のNGOのネットワーク>

実施：「世界中の子どもに教育を」キャンペーン実行委員会

(構成団体：ACE、オックスファム・ジャパン、シャンティ国際ボランティア会、セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン、プラン・ジャパン、フリー・ザ・チルドレン・ジャパン、ラオスのこども)

後援：文部科学省、外務省(申請中)、国際協力機構(JICA)(申請中)、(特活)開発教育協会(DEAR)、立教大学ESD研究センター

<お問い合わせ・お申し込み先>

(社)シャンティ国際ボランティア会(SVA)内「世界中の子どもに教育をキャンペーン事務局」

〒160-0015 東京都新宿区大京町31 慈母会館3F TEL:03-5360-1245 FAX: 03-5360-1220

E-mail: gaw2009@hotmail.co.jp

ホームページ: www.jnne.org/gce2009

<当日の流れ>

- ポスター教材、授業案を事務局からお送りします。教材は小学校高学年から中学生向けですが、小学校中学年、高校生用にも使えます。
 - ※A1 サイズ 2 枚組
 - ①1 枚目：「読み書きについて考えよう！」
 - ②2 枚目：「僕たち、私たちにできることは何だろうか？」
- 2009 年 4 月 20 日(月)～4 月 26 日(日)のキャンペーン期間中に、途上国の教育に関するテーマ「読み書きができること」についての授業(30 分程度)を行ってください。
- 授業時間や参加単位(一学級・全校など)は自由です。

◆ポスター教材のイメージ(A1 サイズ 2 枚組)

※以下は昨年のポスター教材です。今年はテーマ・内容が変更になります。



<参加方法：ステップ>

1. 申込書をお送りください。【締切日： 4 月 8 日(水)】
 - ※4 月中旬にポスター教材、授業案をお送りします(無料でお届けします)。
2. 4 月 20 日(月)～4 月 26 日(日)の間に授業を実施してください。
 - ※可能な場合は、記念撮影をしてお送りください！ キャンペーンのホームページや報告書などでご紹介させていただきます。
3. 終了後、実施報告書をお送りください。【締切日： 5 月 11 日(月)】
4. 2009 年 7 月に参加証をお送りします。世界中でのキャンペーン参加人数もご報告します。

<オプション：こんなことも可能です！>

- NGO のスタッフを講師として招く。
 - ※首都圏内の学校で、授業時間が 30 分間以上の場合に限りさせていただきます。
 - ※キャンペーン期間中に限り、講師料・交通費ともに無料です。
 - ※予算の制約のため先着 20 校までの予定です。ご希望に添えない場合があります。
- 映像教材を使う(ダウンロードも可能)。
 - ※Windows PC 用 DVD のみのご用意となり、VHS はありません。
 - ※「読み書き」や「教育」をテーマとする、インドの子どもたちが作成した映像 2 作品。
 - ※各作品は 10～15 分程度。日本語字幕つき(小学校高学年～中学生向き)。